令和５年度　　２学年　英語科　年間指導計画・評価計画

担当［小堤・有田・町田・星野］

教科の目標	指導・評価の重点および工夫点			
	知識・技能の定着	思考力・判断力・表現力の育成	学習意欲の向上	学習評価の生徒へのフィードバック
外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通じて、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次のとおり育成することを目指す。 （1）外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。 （2）コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝えあったりすることができる力を養う。 （3）外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。	①授業内で小テストを実施し、家庭での学習課題を出すことで、復習の定着を図る。 ②ICT 機器や補助教材を効果的に活用し、単語や熟語、文法の定着を図る。 ③長期休業明けのプリント学習や確認テスト等で、単語や文法の定着を図る。スペリングコンテストを行うことで発信語彙を書くことができるように着実な定着を図る。	①教科書本文の扱いは、音声によるインプットを大切にした大まかな内容理解から始め、細部まで理解ができるようにプリントを用いて授業を行う。 ②授業の内外で教室英語を日常化し、英語に慣れ親しませる。 ③互いの考えや気持ちを伝えあう言語活動を通して、主体的に考え、仲間と対話しながら、考えを深めさせる。既習事項を用いた会話場面を意図的に設定し、流暢性や正確性を向上させる。 ④教科書本文内容を自分の言葉で話す Story Retelling の活動を継続的に行い、即興性や表現力を養う。	①評価の観点を事前に明確に示し、生徒が意欲や目標をもって課題に取り組むようにする。 ②ALT との授業の中で生きた英語を身に付けさせるために様々な表現活動を行う。 ③生徒が自信を持って学習課題に取り組めるように、ヒントを提示して活動させる。 ④ふりかえりシートを用いることで、生徒が自らの学習過程を振り返り、目標や課題をもって学習していけるように指導する。	①パフォーマンステストや定期考査において、振り返りの機会を設定し、個に応じたフィードバックを心がける。 ②生徒の学習に対する粘り強さや調整力を単元ごとに的確にフィードバックを行うことで、次の課題に進めるようにする。

◎単元（１～数十時間の学習内容のまとまり）は、学習進度および生徒の実態、その他の要因によって変更となる場合があります。その場合は各担当から生徒へ説明を行います。
（L）＝聞く.（R）＝読む.（SI）＝話す（やり取り）.（SP）＝話す（発表）.（W）＝書く

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
4	Playback story	年間を通じて、生徒が主体的に学習に取り組ませる。デジタル教科書等を効果的に活用する。ICT を活用した対話的な学習を組む。	2	・１年生の教科書の本文内容を聞いて、大まかな内容を理解することができる。（L）	・１年生の教科書の本文内容を、自分の言葉で聞き手に伝わるように話すことができる。(SP)	・Retelling の活動を通して、他者の様々な表現を聞くことで、次のスピーキング活動に生かそうとしている。（L）
	Unit 1 Hajin’s Diary		11	・動詞の過去形、過去進行形、接続詞 when を使った構文を正確に理解している。(L/R/SI/W)	・登場人物のある日の出来事を知るために、その人物の日記から出来事や感想を読み取り、 わかりやすく日記を書いている(R/W)	・登場人物のある日の出来事を知るために、その人物の日記から出来事や感想を読み取り、日記を書こうとしている。(R/W)
5	Active Grammar 1		1	・一般動詞や be 動詞の過去形、過去進行形の使用場面等を正確に理解している。(R/W)		
	Unit 2 Basketball Tournament		11	・動名詞、不定詞の名詞的用法、I think (that) ～.について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの必要な情報を聞き取り、概要、要点を捉えている。(L) ・クラスの友達と互いに分かり合うために、好きなことやしたいことなどについて、その場で適切にたずね合っている。(SI)	・インタビューからその生徒の好きなことやしたいことなどの情報を聞き取ろうとしている。(L) ・好きなことやしたいことなどについて、その場でたずね合おうとしている。(SI)

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
6	Active Grammar 2	年間を通じてデジタル教科書等を活用する。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	1	・動名詞や不定詞の名詞的用法の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。(R/W)		
	Daily Life 1 電話		1	・Can you ～?や電話特有の表現について正確に理解し、何かを頼んだり応じたりするやり取りをすることができる。(SI)		
	Unit 3 Plans for the Summer		11	・be going to、助動詞 will、接続詞 if の構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・メールからその人物の予定や希望などの必要な情報を読み取り、適切な形式や表現を用い、気持ちが伝わる一言を付け加えるなどの工夫をしてメールを書いている。(R/W)	・メールからその人物の予定や希望などの情報を読み取り、適切な形式や表現を考えたり、一言付け加えるなどの工夫をしたりして、メールを書こうとしている。(R/W)
	Active Grammar 3		1	・be going to や will の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。(R/W)		
7	Daily Life 2 アナウンス		1	・空港や機内のアナウンスから、時刻や場所などの情報を聞き取ることができる（L）		
	Let’s Read 1 Sukh’s White Horse		3	・物語から、いつどのような出来事が起こったかを読み取ることができる。(R)	・物語のあらすじを理解するために、時を表す語句や人物の行動に注意して読み、出来事の経過を捉えている。(R)	・読んだ内容をもとに登場人物の心情について考えたり、人物の心情が表れている文を見つけたりしようとしている。(R)
	World Tour 1 いろいろな単位		1	・数の言い方を正確に理解している。(L) ・会話から、気温・長さ・液量・値段を正確に聞き取ることができる。(L)	・自分の予想が当たっているかどうか確かめるために、必要な情報を聞き取り、概要、要点を捉えている。(L)	・気温・長さ・液量・値段についての情報を聞き取ろうとしている。(L)
	You Can Do It! 1 わが町観光プランをおすすめしよう		2	・交換留学生の自己紹介文から、趣味や好きなこと、したいことなどの内容を読み取ることができる。(R) ・予定や未来のこと、自分たちの考えなどを話すことができる。(SP)	・２人の交換留学生の興味・関心があることを知るために、自己紹介文から必要な情報を読み取り、２人が一緒に楽しむことができる観光プランを、見どころとそこをすすめる理由などを整理して発表している。(R/SP)	・２人の交換留学生の自己紹介文から、必要な情報を読み取り、興味・関心にもとづき、伝える内容の整理のしかたを考えて発表しようとしている。(R/SP)
9	Daily Life 3 レストラン		1	・Shall I ～? 、Would you like ～? や Will you ～? という言い方を理解し、飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りをすることができる。(L/SI)		
	Unit 4 Tour in New York City		11	・There is ～. や <S+V+O+O>, 不定詞の形容詞的用法について正確に理解している。(L/R/SI/SP/W)	・セントラルパークの見どころを知るために、ガイドブックから施設やできることなどの必要な情報を読み取り、発表しようとしている。（R/SP）	・施設やできることなどの情報を読み取り、先生の興味・関心に合うように、情報の整理のしかたを考えて、まとまりのある観光プランを発表しようとしている。(R/SP)
	Daily Life 4 道案内		1	・Could you ～?や how で始まる疑問文を正確に理解し、行き方をたずねたり教えたりする道案内のやり取りをすることができる。(SI)		
	Active Grammar 4		1	・<S+V+O>と<S+V+O+O>の文の形を正確に理解している。(R/W)		

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
１０	Unit 5 Earthquake Drill	年間を通じてデジタル教科書等を活用する。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	11	・have to ～や助動詞 must, should を使った言い方について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・防災バッグに入れる品物の説明から必要な情報を聞き取り、自分の考えやその理由などを伝えながらグループで話している。(L/SI)	・品物の説明から必要な情報を聞き取り、自分の考えやその理由、友達の考えを聞いて思ったことなどを伝えようとしている。(L/SI)
	Daily Life 5 イベントのお知らせ		1	・不定詞の形容詞的用法、have to ～、助動詞 should を使った言い方について正確に理解している。(R) ・掲示物から自分の予定や希望を読み取り、条件に合うイベントを選ぶことができる。(R)		
	Daily Life 6 体調不良		1	・You look ～.や症状を言うときの表現、助動詞 should を正確に理解し、体調をたずねたり助言をしたりするやり取りができる。(SI)		
１１	Active Grammar 5		1	・既習の助動詞の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。(L/R/W)		
	Unit 6 Work Experience		11	・不定詞の副詞的用法や接続詞 because の構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・職場体験についての内容を読み取り、自分が体験したことや感想を、まとまりのある文章でレポートに書いている。(R/W)	・レポートからおおまかな内容を読み取り、自分が体験したことや感想を書こうとしている。(R/W)
	Active Grammar 6		1	・不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。		
	Active Grammar 7		1	・既習の接続詞の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。		
１２	Let’s Read 2 Meet Hanyu Yuzuru		3	・接続詞 when, because, that や不定詞などの用法について正確に理解している。(R) ・インタビュー記事を読んで内容を理解したり、音読したりすることができる。(R)	・羽生選手の経歴や思いを知るために、インタビュー記事の概要を捉えている。(R)	・インタビュー記事の概要を捉え、羽生選手のメッセージに対する感想や質問したいことを、読んだ内容をもとに考えている。(R)
	World Tour 2 世界を舞台に働く人		1	・説明文から、人物の行動や考え、いつの出来事か、因果関係などを読み取ることができる。(R)	・写真の順序に合う文章にするために、説明文からおおまかな内容を読み取り、文章の流れを捉えている。(R)	・説明文からおおまかな内容を読み取ろうとしている。(R)
	You Can Do It! 2 職業診断のチャートを作ろう		2	・職業についてのコメントから、その職業の楽しいところや大変なところなどの内容を読み取り、好みや考えなどについて、相手の質問に答えたり、相手に質問したりすることができる。(R/SI)	・それぞれの職業について、必要な情報を読み取っている。自分や相手に合う職業を診断するために、日常生活や将来に関する好みや考えなどについて質問に答えたり、相手の答えに応じて質問したりしている。(R/SI)	・それぞれの職業についての情報を読み取り、相手の質問に答えたり、相手の答えに応じた質問をしようとしたりしている。(SI)

月	単元・教材	ICTとの関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
1	Unit 7 Amazing Australia	年間を通じてデジタル教科書等を活用する。生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	11	・形容詞の比較級，最上級，as ～ as の構文について正確に理解している。(L/R/SI/W)	・オーストラリアの名所とその特色を知るために、観光紹介の記事から必要な情報を読み取り、概要、要点を捉えている。(R) ・自分の町の名所や名物などを紹介するために、紹介するものの特徴が伝わる、まとまりのある文章を書いている。(W)	・観光紹介の記事から必要な情報を読み取ろうとしている。(R) ・読んだ記事などを参考にして、紹介するものの特徴が伝わる文章を書こうとしている。(W)
	Daily Life 7 観光案内		1	・形容詞の最上級、同等比較、接続詞 if、There is ～. の構文などについて正確に理解している。(L/R) ・観光地の音声案内から、観光地にあるものやその特徴などの情報を聞き取ったり、読み取ったりすることができる。(L/R)		
2	Active Grammar 8		1	・形容詞や副詞の比較級，最上級，同等比較の使用場面等を正確に理解している。(R/W)		
	Unit 8 Staging a Musical		11	・受け身、<S+V+O+C>、<want＋人＋不定詞>の構文について正確に理解している。(L/R/SI/SP/W)	・学級新聞の記事から作品紹介のおおまかな内容を読み取っている。(R) ・友達に自分のお気に入りの作品の良さが伝わるように、作者やおおまかな内容などの構成を考え発表することができる。(SP)	・学級新聞の記事から作品紹介のおおまかな内容を読み取ろうとしている。(R) ・友達に作品の良さが伝わるように、記事を参考に構成を考えて発表しようとしている。(SP)
	Active Grammar 9		1	・受け身の文の使用場面、意味、文の形を正確に理解している。(R/W)		
	Daily Life 8 音声ガイド		1	・音声ガイドから、作者や描かれているものについての説明を聞き取ることができる。(L)		
3	Let’s Read 3 Emojis From Japan to the World		4	・説明文から，絵文字が世界に広まった経緯や使い方の違い、筆者の意見などを読み取ることができる。(R)	・身近なコミュニケーションツールである絵文字について考えを深めるために、文章構成を理解し、段落の要点を読み取りながら、説明文の概要を捉えている。(R)	・文章構成や段落の要点を考えながら読み、説明文の概要を捉え、本文の内容で共感できるところや異なる考えをもったところについて、読んだ内容をもとに考えている。(R)
	World Tour 3 世界遺産 めぐり		1	・世界遺産の紹介から、それがある場所や特色、数字などを聞き取ることができる。(L)	・自分が予想した場所が合っているかどうかを確かめるために、必要な情報を聞き取り、概要、要点を捉えている。(L)	・世界遺産について必要な情報を聞き取ろうとしている。(L)
	You Can Do It! 3 日本のおもしろいものを紹介しよう		2	・インタビューから、旅行者が話題にしているものの特徴や用途などの内容を聞き取り、紹介するものの特徴や、どんなときに使われるかなどを話すことができる。(SP)	・旅行者がおもしろいと思ったものは何かを知るために、インタビューから必要な情報を聞き取り、紹介するものの特徴や用途、おもしろいと思うポイントを整理してクイズを出している。(L/SP)	・インタビューから、旅行者がおもしろいと思ったものを聞き取り、紹介するものの特徴や用途、おもしろいと思うポイントを考えてクイズを出そうとしている。(L/SP)
	Let’s Read More 1 The Statue of Liberty		1	・There is の構文、不定詞、接続詞 if などの用法について正確に理解している。(R) ・紹介文から、自由の女神像の歴史や見どころを読み取ることができる。(R)	・自由の女神像の歴史や見どころなどについて知るために、紹介文のおおまかな内容や語句を手がかりにして、必要な情報を読み取っている。(R)	・紹介文のおおまかな内容や語句を手がかりにして、必要な情報を読み取ろうとしている。(R)

月	単元・教材	ICT との関わり	時数	学習指導および観点別学習状況の評価の観点等		
				知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
3	Let’s Read More 2 Aboriginal Art	年間を通じてデジタル教科書等を活用する。 生徒用タブレットを効果的に活用させ、主体的で対話的な学習に取り組ませる。	2	・紹介文から、アボリジナル・アートが生まれた背景やその特徴などを読み取ることができる。(R)	・アボリジナル・アートの歴史や特徴について紹介文の概要を捉えている。(R)	・紹介文の概要を捉え、新しく知ったことや感じたことを考えている。(R)
4～3	Let’s Talk!		3	・自分や相手のことについて既習の表現を使用してやりとりすることができる。(SI)	・自分や相手のことについて、テーマに沿ってその場でやりとりしている。(SI)	・相手と会話を続けようとしている。(SI)
4～3	Unit 1～8 Story Retelling		8	・教科書本文の内容に関する教師の発話を聞いて、進出英文法を用いながら、自分の言葉で伝えることができる。（L/SP）	・教科書の本文の内容を、自分の言葉で聞き手に伝わるように話している。(SP) ・教科書の本文の内容を、自分の言葉で聞き手に伝わるように書いている。(W)	・他者が話している様々な表現を聞いて、次回の自分の活動に活かそうとしている。(L/SP) ・他者が書いた英文を読んで、自分の英作文に活かそうとしている。(W)
評価材および評価方法				○定期テスト ○小テスト、スペリングコンテスト ○英作文 ○質問に対する応答 ○発表（リテリングテスト、スピーチ、スピーキングテスト等）の正確さと発表原稿	○定期テスト ○論述やレポートの作成・発表 ○英語表現（プリント） ○グループワーク ○作品の制作・表現 ○発表（リテリングテスト、スピーチ、スピーキングテスト等）の表現力	○提出物 ○振り返りシート ○発表（リテリングテスト、スピーチ、スピーキングテスト等）の態度 ○授業に取り組む意欲・態度